

はじめに	2
本書の構成と使い方	8
CDトラック表	10

## 序章：イギリス英語の世界へようこそ

1) イギリス英語の一般的な特徴	12
2) アメリカ英語とイギリス英語の違い	17
3) 本書で取り上げたインタビューの音声について	19
4) イギリス英語は聞き取りにくい!?	21
5) 聞き取りのために知っておきたい機能語の弱形について	22
6) 本書の学習の仕方とエクササイズの特徴	24

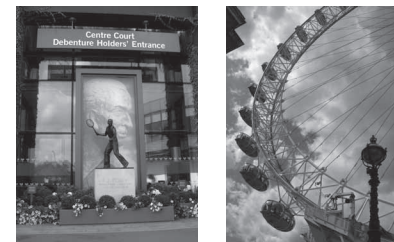
## Tubeで行くロンドン観光

ロンドン地下鉄マップ	26
地下鉄で巡れるロンドンの観光スポット① §1	30
地下鉄で巡れるロンドンの観光スポット② §2	32
地下鉄で巡れるロンドンの観光スポット③ §3	

## 本章：リアルなイギリス英語を聞いてみよう!

<b>Unit 1 ロンドン・ダックツアー</b>	38
ダックツアーへ出発 §1	40
アドミラルティ・アーチからバッキンガム宮殿まで §2	42
セント・ジェームズ通りからザ・リッツまで §3	44
ガイド・マネージャーが語るダックツアーの魅力 §4	46
Exercise	48

<b>Unit 2 ウィンブルドン・ミュージアム</b>	50
ウィンブルドンはテニスファンの巡礼地 §1	52
お気に入りのテニス選手 §2	54
ミュージアムの展示物 §3	56
Exercise	58



<b>Unit 3 サウスバンク観光グループ</b>	60
サウスバンクは文化の中心地 §1	62
戦争中の資料が展示される帝国戦争博物館 §2	64
2012年のロンドンは文化的なイベントが目白押し §3	66
Exercise	68

<b>Unit 4 シェイクスピア・グローブ座</b>	70
グローブ座の歴史 §1	72
グローブ座を建設したのはアメリカ人? §2	74
グローブ座の壁に使われていたライム・プラスター §3	76
昔のロンドンでは演劇は非合法だった §4	78
Exercise	80



<b>Unit 5 セントポール大聖堂</b> .....	82
大聖堂の見どころとは? §1 .....	84
大聖堂がたどってきた歴史 §2 .....	86
私の前職と出身地 §3 .....	88
Exercise .....	90



<b>Unit 6 ナショナル・ギャラリー</b> .....	92
美術館最初の館長、チャールズ・イーストレイク §1 .....	94
子どもから大人まで連日多数のイベントを開催 §2 .....	96
夜に訪れたい人のための「フライデー・レイト」 §3 .....	98
Exercise .....	100

<b>Unit 7 オリンピック・スタジアム</b> .....	102
お客の要望に応じたオリジナルツアーを催行 §1 .....	104
街全体がオリンピックで盛り上がる §2 .....	106
チケットの入手は困難 §3 .....	108
Exercise .....	110

<b>Unit 8 もしもし寿司</b> .....	112
寿司はエレガントで健康的な食べ物 §1 .....	114
日本に行ったのは偶然だった!? §2 .....	116
日本食に関わることになったきっかけ §3 .....	118
Exercise .....	120

<b>Unit 9 クリケット①ガイドツアー</b> .....	122
クリケット界のヒーロー §1 .....	124
クリケットのあゆみ §2 .....	126
イングランドとオーストラリアの歴史的な1戦 §3 .....	128
Exercise .....	130

<b>Unit 10 クリケット②インタビュー</b> .....	132
スポーツに明け暮れた少年時代 §1 .....	134
突然巡ってきたプロデビュー §2 .....	136
クリケットの魅力とは §3 .....	138
Exercise .....	140



Pre-Question の解答と解説 .....	142
Exercise の解答と解説 .....	146

<b>番外編 イギリスの家庭の会話を聞いて見よう</b> .....	167
早朝のフィッシュマーケット §1 .....	168
背丈と結婚との関係 §2 .....	170
おばあちゃんから見た孫娘 §3 .....	173
プレゼントの中身は……? §4 .....	176

#### 【コラム】

取材ウラ話① 一歩進んだ「関わる」観光を…36

取材ウラ話② イギリスは歩く街…166